

感染症情報 10月27日～11月2日

府下小児科185医療機関(堺市17)から

①感染性胃腸炎	602例(堺市	25例)
②RSウイルス感染症	319例(堺市	22例)
③溶連菌感染症	268例(堺市	15例)
④伝染性紅斑	71例(堺市	9例)
⑤咽頭結膜熱	67例(堺市	2例)

府下291医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 3,879例(堺市 352例)

報告数の順位。前週比0.3%増の1,500件。感染性胃腸炎は府下で前週576例→今回602例、堺市で前週31例→今回25例。RSウイルス感染症が府下で336例→319例、堺市で20例→22例。溶連菌感染症が府下で235例→268例、堺市で16例→15例。伝染性紅斑が府下で99例→71例、堺市で6例→9例。咽頭結膜熱が府下で75例→67例、堺市で2例→2例。

インフルエンザは府下で前週1,659例→今回3,879例(134%増)。堺市で198例→352例(78%増)。定点当たり13.33と14.08で注意報発令。全数把握の百日咳は大阪府で前週25例→今回18例。堺市は0例→1例。府内の累積報告数は3,104例。

府下291医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 372例(堺市 29例)
大阪府定点 1.28 堺市定点 1.16

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で377例→372例(1%減)、定点当たり1.29→1.28。堺市で31例→29例(6%減)、定点当たり1.24→1.16であった。

府下291医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 15,437例(堺市 1,423例)
大阪府定点 53.05 堺市定点 56.92

急性呼吸器感染症は大阪府で前回より11,997例→15,437例(29%増)、定点当たり41.09→53.05、堺市で1,255例→1,423例(13%増)、定点当たり50.20→56.92であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。